

# 児童館における障がいのある児童 の支援(居場所づくり)について

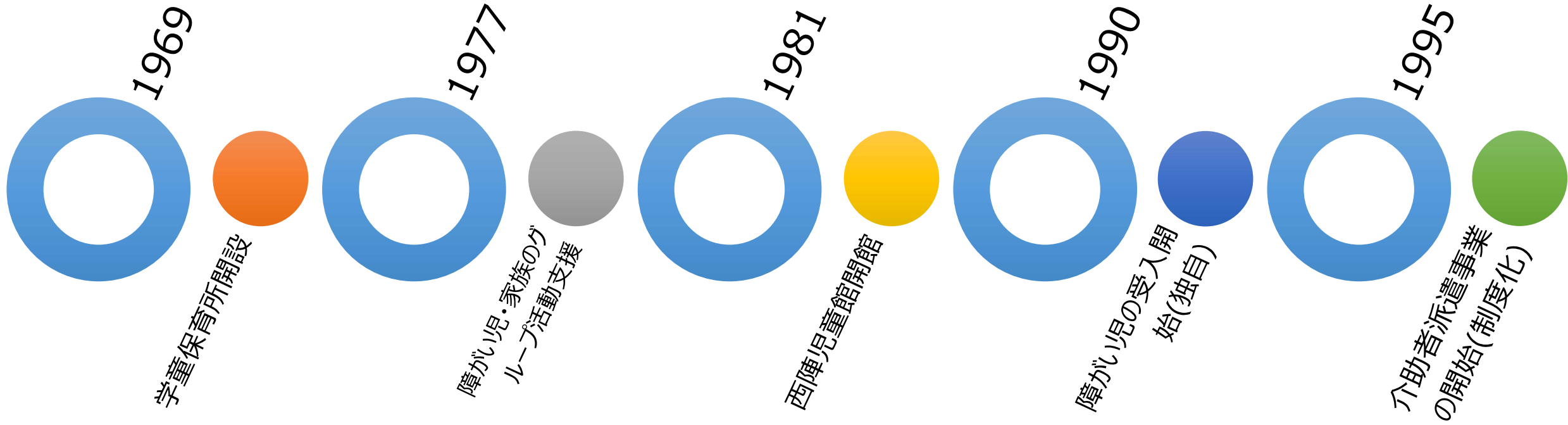
「遊びのプログラム等に関する専門委員会」

— 社会保障審議会児童部会 —

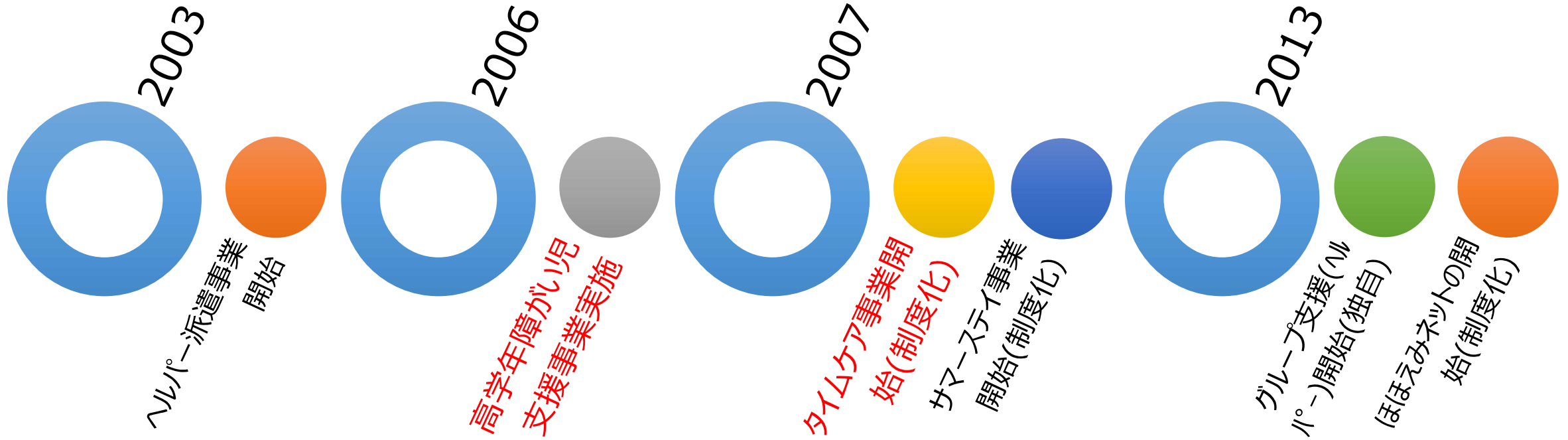
2015年6月5日

社会福祉法人西陣会 小西秀和

# 西陣児童館における障がい児支援の歴史①



# 西陣児童館における障がい児支援の歴史②



# 高学年障がい児支援(居場所づくり)事業を通して

「高学年障害児童の家族支援とインクルージョン推進事業」

(2006 独立行政法人福祉医療機構(子育て支援基金)助成)

京都市障害のある中高生のタイムケア事業「ういず」(2007- 京都市委託)

背景

事業  
内容

成果  
効果

課題

可能性

# 高学年障がい児支援(居場所づくり)事業を通して

## 背景

- (放課後児童クラブ後の)居場所がない
- ヘルパーの利用や預かり型サービスが、すべてじゃない
- 働き続けたい

# 高学年障がい児支援(居場所づくり)事業

WAM  
事業の

事業  
内容

- 実態調査@地元支援学校小学生保護者
- クラブ事業検討委員会
- クラブ事業(夏・冬・土曜日)の実施
- 事業効果調査
- 親の勉強会
- ボランティア養成講座@中高生/大学生
- 中高生企画立案イベントの実施 など

# 高学年障がい児支援(居場所づくり)事業

タイムケア  
事業の

事業  
内容

- 保護者の就労支援等を目的に総合支援学校に通学する中高生を対象(医療的ケアが必要な児童は対象外)
- 京都市内4総合支援学校区に一箇所ずつ  
(ういずは分室(2012-)も実施)
- 放課後(-18:00)、土曜日・長期休業期間中  
(9:00-18:00)に実施
- 実施時間前後に送迎車にて送り迎え
- 小学校の空き教室にて実施

# 高学年障がい児支援(居場所づくり)事業を通して

## 成果 効果

- あたり前の育ちと生活(児童にとって)
- 就労支援、子育て支援、育児介護家事休息等(保護者にとって)
- ソーシャルワーク、マネジメントの実践(職員にとって)
- 児童館のさまざまな機能を活用できた
  - ⇒ インクルージョンの推進(地域にとって)
  - ⇒ 制度化へ(社会にとって)



# 高学年障がい児支援(居場所づくり)事業を通して

2015年  
現在の

課題

多岐にわたる支援(居場所)があるが・・・

- それぞれの特色(強み・弱み)がわかりにくい
- それぞれの行政窓口が違う
- それぞれの事業者が他のことを知らない

# 高学年障がい児支援(居場所づくり)事業を通して

可能性

- 子育て・子育てのインキュベーター！！
- インクルージョンの最前線！！
- 児童館のような社会資源は他にはない！！